

概要

見える化したい空間に位置情報を与えた計測ポールを配置することで、**4次元でのリアルタイム見える化**を実現します。また計測ポールにはWi-Fiを搭載し、ワイヤレスで配置できるため、遠隔計測や複数エリアの同時計測も可能です。見える化した映像から熱だまり、冷氣漏れ、空調使用状況等 あらゆる冷熱の状態を把握することができるため、その場で運用改善を行いリアルタイムに改善効果を確認できます！

見える化システム構成図

専用ソフトウェアにて計測エリアをシミュレーションし、4次元にて見える化



- 特徴① 計測ポールの長さは可変式**
計測ポールは、1,300mm、2,500mm、3,000mmの3段階で変更可能
- 特徴② 無線タイプのためコード引回しによるポールの移動、配置の手間なし**
計測ポールをワイヤレスで配置できるため、遠隔計測や複数エリアの同時計測が可能
- 特徴③ 計測ポール同士の間隔は任意で設定可能**
ポール間距離を自由に設定できるため、局所から広範囲までエリアを選ばず計測可能

環境計測
(試験)

環境改善
チューニング

省エネ
チューニング

・・・など

活用事例

某給食センターさま

作業エリアの環境改善
洗浄ラインの作業エリアにて空間温度を可視化した結果、熱だまりを発見。可視化映像を見ながら、給気・換気量を調整することで、リアルタイムに作業環境が改善されることを確認しました。

